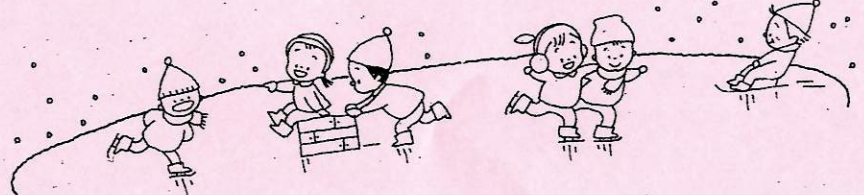


あそびじゃあう!



「テオとゆき」
ビオレク・テノウ / 絵文 (E.デ)
スペインではあはじみの「テオくんのぼうけん」シリーズ。そのひとつです。テオとともだちらは、先生とスキーに出かけました。ともだちのしめですが、スキーがはじめてのテオは、ちよびりしんばいす。山についたら、スキーのまえに、道をつくり雪だるまをそんでりします。それから、スケートやそりすべりもできるのです。アクシデントもありましたが、雪と冬のスポーツをたのびり楽しんでテオくんです。

「まあばあさんのゆきのひピクニック」
すとうあさえ / 文 (E.オ)
織茂恭子 / 絵
せつかくのあたんじょうびには、ののちやんはごまげえなまめ。ゆきがどっさりふりすきて、あはあちやんがこられはくたのびです。そこへ、あとはりのまあばあさんがやってきて、「ゆきのひピクニック」にさそってくれました。きゅいきゅい、ゆきのうえをあるいてあるいて、あともだちをよんで、パーティーをしました。ゆきのひとくせいどんぐりケーキ、あかちやんゆきだるま... たのしいあたんじょうびにほりました。



「おとうさんとゆきぐにへいったんだよ」
しばたしんご / 作
あおただいほち / 絵 (E.オ)
おはさんは、ゆきぐにへいったことがありますか？ マキは、おとうさんといっしょに、ゆきぐにのあじいさんとあばあさんのうちへあそびにいきました。でんしゃのって、しゅうてんにつきました。まだゆきはふいていません。でも、つぎの日は、ゆきがふりました。マキは、おとうさんと山へいって、はじめてスキーをしました。ほかに、かまくらのなかで、あもちをたべたり、ゆきぐにのくらしを、たのびりたのびました。



「あっ！ゆきだ」
ブランリー / 作
ホリー・ケラー / 絵 (E.ケ)
冬季オリンピックにはくはならない雪。その雪についてしらべてみましょう。外に出てあそびてみたり、あしめかぬでしらべてり、つぎは、雪であそんでみましょう。ゆきが、せん、ゆきだるま、そしていよいよ、スキーにそりすべり... ゆきのいろいろなあかたせくらしとのかわりほど、分かりやすい絵であそびてくれる楽しい科学絵本です。



「うちゅうスケート」
てあらしげる / 作 (E.タ)
オリンピックのスケートは、氷の上もすべりますが、こちらは、ちよとちがうスケートです。ルネくんに、ともだちのミューくんから、てあみかとどきました。どせいにローラースケートじゃうかできたので、しょうたいしてくれたのです。ルネくんは、あじいちゃん、うちゅうにいけるぶねて、いっしょにうちゅうへそぎだしました。うちゅうのうみをとあつて、めずらしい星を見ながら、どせいにつきました。みんな、どせいのわにできたスケートじゃうで、たのしいうにすべっています。

